

【ノートパソコン必携化についての Q&A】

Q1.WindowsOS と macOS はどちらを購入すればよいのですか？

必須要件を満たすパソコン等を準備してください。なお、学部によって推奨 OS がありますので新たに購入する場合は参考にしてください。

Q2.ソフトウェアキーボードでもよいですか？

ハードウェアキーボードを推奨します。レポート作成等においてハードウェアキーボードの方が操作性が高いようです。

Q3.すでにパソコンを持っているのですが、それを使用してもよいですか？

必須要件を満たすノートパソコンであれば使用可能です。ホームページに掲載されている各学部のスペック等をご参照のうえご検討ください。

ただし、パソコンの仕様によっては授業で使用するソフトウェアの実行に支障が出る可能性があります。

Q4.すでにパソコンは持っていますが、OS はそのままでも大丈夫ですか？

サポート期間中の OS であれば大丈夫です。

Q5.Office は無償提供されるとありますが、Office の入っていないパソコンを自分で用意してもいいですか？

在学中は大学で Office を無償提供しているため、量販店等で Office の入っていないパソコンを購入し、入学後に Office をインストールすることは可能です。

下記 URL より利用方法を確認してください。

<http://www.ipc.hiroshima-cu.ac.jp/Private/doc/ms/>

なお、上記の URL は学内限定ページであるため入学後に閲覧可能となります。

Q6.大学の斡旋パソコンには Office は入っているのですか？

斡旋パソコンには、入っていません。Q5 の回答のとおり、入学後に Office をインストールすることができます。

Q7.ウイルス対策ソフトは無償提供されるとありますが、どのように利用すればよいですか？

インストールに必要なアカウント情報等を 3月中旬に発送予定の入学許可証に同封する予定です。(すでに入学許可証をお送りしている方には、3月中旬までに別途アカウント情報等をお知らせします。)

Q8. ウイルス対策ソフト、Office のインストールは学外からでもできますか？

本学の「おうち hunet」(VPN 接続サービス) を利用すれば、学外からのインストールも可能です。詳細は下記 URL より確認してください。

<http://www.ipc.hiroshima-cu.ac.jp/Public/doc/vpn/>

Q9. パソコンで困った時に対応してくれるのですか？

大学が提供しているサービスに関しては、情報処理センターにご相談ください。

Q10. どのような授業でパソコンを使用するのですか？

オンライン授業の受講、資料の閲覧、レポートや課題への取組に使用します。もし、パソコンを忘れた等の場合は、学内の貸出パソコン(台数に限りがあります)を利用するか、各自で大学の環境を利用し、印刷して授業を受講することになります。

Q11. 大学で無線 LAN (Wi-Fi) が利用できる場所はどこですか？

講義室や図書館、食堂などで利用できます。

以下の URL から学内で無線 LAN を利用できる場所を確認できます。

<http://www.ipc.hiroshima-cu.ac.jp/Private/doc/mochikomi/basyo.html>

なお、上記の URL は学内限定ページであるため入学後に閲覧可能となります。

Q12. 現在パソコンは持っていないが、タブレットは持っています。すでに持っているタブレットを使ってもいいのですか？

大学内で使っていただくことは可能です。しかしながら、推奨はあくまでノートパソコンですので、授業等で使い勝手が悪い場合は、ノートパソコンへの買い替えを検討してください。なお、授業等で利用するソフトウェアは推奨要件のノートパソコンでの実行を想定していますので、支障が出る可能性があることをご了解ください。

ただし、芸術学部デザイン工芸学科の新入生で金属造形分野を希望する場合は2年次以降に実習において iPad が推奨されています。授業等で iPad を使用する場合は、ハードウェアキーボードを必ず用意してください(詳しくは「芸術学部デザイン工芸学科の新入生の方」をご確認ください)。

Q13. バッテリー駆動時間は8時間以上でないといけないのですか？

あくまでも目安としてください。学内で充電できる箇所は限られておりますので、自宅でフル充電の上、大学に持ってきてください。